

事業報告

子どもゆめ基金20周年記念事業 「ばんだい自然体験プログラム」



【第1回】令和3年10月16日(土)～10月17日(日)

【参加者】小学校5～6年生

【場 所】国立磐梯青少年交流の家 他

○事業趣旨

小学生を対象に、自然物や自然環境を活用した体験活動を通して、新しいことへ挑戦し、自分の力で課題を解決しようとする態度を養うとともに、達成感や成就感を味わわせ、自然に親しむ態度を育む。

○期日・参加者・内容・概要

ばんだい自然体験プログラム①

期日：令和3年10月16日(土)～10月17日(日) 1泊2日

日程：	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		
10/16 (土)						受付	開 会 式	アイス ブレイク	昼食 移動・準備 など	自然体験ゲーム			焼いも クリームシチュー作り		ナイトハイク	荷物 移動・ 寝具 セット	入 浴	就 寝 準備	就 寝
10/17 (日)	起床 荷物整理	朝食	部 屋 点 検	森のクラフト	ハイキング			振 り 返 り	閉 会 式										

参加：福島県内の小学5・6年生 5名

内容：アイスブレイク、自然体験ゲーム、野外炊飯、磐梯山プチ登山等

概要： 初日の昼のプログラムでは、自然体験ゲームを行った。子供達は、施設内の森林の中で様々なゲームをしながら、赤く染まった木の実や葉っぱを楽しそうに捨てる姿が見られ、一人一人が季節を感じながらとっておきの秋を発見することができた。夕食の野外炊飯では、秋の味覚を満載に盛り込んだシチューと焼き芋を堪能した。参加者同士で協力して手際よく準備することができた。その後実施したナイトハイクでも普段味わうことができない夜の自然の魅力を味わうことができた。

2日目は、あいにくの雨模様となったためプログラムを変更し、プチ登山の代わりに森のクラフトを実施した。集中して作品作りに取り組む姿が見られ、子供達は自由な発想力で素敵な作品を完成させた。10時頃に雨が止んだため、プチ登山のコースを短縮したハイキングを実施した。栗やドングリ、キノコなどを見つけながら楽しく歩くことができた。寒い中ではあったが、外でたくさんの活動を行い、秋の自然を満喫した2日間だった。



※本事業は全2回で実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2回目は中止となった。

○成果と課題○

<成果>

- 自然体験ゲームやアウトドアクッキングなどを通じて、自然の魅力を子供たちに伝えることができた。また活動を通じて、新しいことへ挑戦したり、様々な参加者と関わる中で自分の力で課題を解決しようとする姿勢が見られた。
- 参加者対象に行った事業終了後のアンケートでは、すべての項目で「とてもよい」または「よい」という回答が得られ、高い満足度であった。

<課題>

- 磐梯山プチ登山を企画したが、荒天のためプログラムを変更する必要があった。今後、どの教育事業でも荒天時に対応できるプログラムを施設全体で複数準備していく必要があると感じた。